

平成 29 年度 学部 入学 試験 問題

金沢美術工芸大学

学科専攻名	実技試験 I	実技試験 II
日本画専攻	鉛筆写生 モチーフ ペットボトル入り飲料、パッケージ入り卵、塩化ビニル製接続管、食器洗い用スポンジ、ハンディーモップ、紙	着彩写生 モチーフ 鯖の乾物、エビ、缶詰 2 種、キャベツ半切、カップ入りカットフルーツ、ランチョンマット
油画専攻	木炭デッサン または 鉛筆デッサン 石膏像マルス胸像をデッサンしなさい。 ただし、背景の有無は自由とする。	油彩又はアクリル ラケットを持つ人物を描きなさい。 構図は自由とするが、キャンバスは縦位置で使用する。
彫刻専攻	木炭デッサン または 鉛筆デッサン 「ブルータス胸像」をデッサンしなさい。	塑造 および スケッチ 「喜・怒・哀・楽」のうち、ひとつの人間の感情をテーマにして、自刻像を制作しなさい。また、制作に至るアイデアや完成を想定したスケッチにしなさい。
芸術学専攻 実技試験 又は 小論文 (選択)	実技試験 (鉛筆デッサン) 石膏頭像《パルテノン (ラポルト) 》をデッサンしなさい。 小論文 図版 A : 「花籠図」 尾形乾山 江戸時代 福岡市美術館 図版 B : 「アーチ状の窓に置かれた花束と遠望風景」 アンブロジーヌ・ボッサールト 1620年頃 マウリッツハイス美術館	
視覚 デザイン 専攻	鉛筆デッサン 与えられたモチーフと「自分の手」を自由に構成し、描写しなさい。 モチーフ「コップ」、「リボン」	色彩構成 与えられたモチーフからイメージを広げて、色彩構成しなさい。 モチーフ「ティーバッグ」、「スプーン」、「タオル」
製品 デザイン 専攻	鉛筆デッサン 「やかんとタオル」「コップとコースター」「寝かせたコップ (想定)」を描きなさい。	製品のデザイン 自分の部屋で使うゴミ箱をデザインしなさい。
環境 デザイン 専攻	鉛筆デッサン 机の上のモチーフを描きなさい。 モチーフ「たきぎ」、「バーベキューグリル」	構成デザイン 「静と動」をテーマに、配布された素材で三角錐を 1 個以上作り立体構成しなさい。また、作品のタイトルと制作意図を 150 字程度で右の欄に書きなさい。
工芸科	鉛筆デッサン 「花」「カブ」「布巾」「水が入ったガラスコップ」「ボックスティッシュ」「想定した平皿」をモチーフとし、条件に従いデッサンしなさい。	色彩表現 「紙ひも束 (水引用)」「色紙」「アワビ貝殻」をモチーフとして自由に画面構成し、色彩表現しなさい。

日本画 実技Ⅰ 公開用入試問題

- ・ ペットボトル入り飲料
- ・ パッケージ入り卵
- ・ 塩化ビニル製接続管
- ・ 食器洗い用スポンジ
- ・ ハンディーモップ
- ・ 紙

日本画 実技Ⅱ 公開用入試問題

- ・ 鯖の乾物
- ・ エビ
- ・ 缶詰2種
- ・ キャベツ半切
- ・ カップ入りカットフルーツ
- ・ ランチョンマット

平成29年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

美術科 油画専攻 一般選抜入学試験

実技試験Ⅰ

(木炭デッサン又は鉛筆デッサン)

問題

石膏像 マルス胸像をデッサンしな
さい。背景の有無は自由とする。

平成29年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

美術科 油画専攻 一般選抜入学試験

実技試験Ⅱ

(油彩又はアクリル)

問題

ラケットを持つ人物を描きなさい。
構図は自由とするが、キャンバスは縦
(タテ) 位置で使用する事。

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 彫刻専攻

平成 29 年度 一般選抜

実技試験 I 木炭・鉛筆デッサン (平成 29 年 3 月 10 日実施)

試験問題

「ブルータス胸像」をデッサンしなさい。

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 彫刻専攻
平成 29 年度 一般選抜 実技試験Ⅱ 塑造 (平成 29 年 3 月 12 日実施)

[試験問題]

「喜・怒・哀・楽」のうち、ひとつの人間の感情をテーマにして、自刻像を制作しなさい。また、制作に至るアイデアや完成を想定したスケッチをしなさい。

平成29年度 金沢美術工芸大学 一般選抜入学試験

美術工芸学部 美術科 芸術学専攻

実技試験問題

石膏頭像《パルテノン(ラポルト)》をデッサンしなさい。

平成 29 年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部 美術科 芸術学専攻

一般選抜入学試験問題

小論文

図版 A と図版 B の作品をよく観察して、何がどのように描いてあるか、それぞれ 600 字程度で記述し、さらに両者を比較して、共通点や相違点を具体的にあげて 600 字程度で記述しなさい。

なお、解答は別紙の解答用紙に記述しなさい。

図版 A 花籠図

重要文化財
紙本着色、掛幅
縦 112.5 cm、横 49.2 cm
作 者：尾形乾山（1663－1743）
制作年：江戸時代
所 蔵：福岡市美術館

図版 B アーチ状の窓に置かれた花束と遠望風景

油彩、板
縦 64.0 cm、横 46.0 cm
作 者：アンブロジウス・ボッサールト（1世、1573－1621）
制作年：1620 年頃
所 蔵：マウリッツハイス美術館（オランダ）

平成 29 年度
金沢美術工芸大学 美術工芸学部
デザイン科 視覚デザイン専攻
実技試験Ⅰ(鉛筆デッサン)

受験番号	
------	--

【問題】

与えられたモチーフと「自分の手」を自由に構成し、描写しなさい。

- ・与えられたモチーフは切断以外の加工、変形は自由とします。
- ・画用紙の縦横は自由とします。
- ・画用紙の裏面に受験番号を書いてください。

(注意事項)

- ・与えられたA4用紙は下書きに使用してください。
- ・使用できる用具は鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、クリップのみです。
- ・デッサンスケールやはかり棒、定規、フィクサチーフ、電動消ゴムの使用は認めません。
- ・試験問題に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、A4用紙は試験終了後すべて回収します。

受験番号	
------	--

平成 29 年度
金沢美術工芸大学 美術工芸学部
デザイン科 視覚デザイン専攻
実技試験Ⅱ(色彩構成)

【問題】

与えられたモチーフからイメージを広げて、色彩構成しなさい。

- ・与えられたモチーフ全てを使って構成を考えてください。
- ・与えられたモチーフの加工は自由とします。
- ・与えられた画材のみで着色しなさい。
- ・ボード全面に着彩しなさい。
- ・ボードの縦横は自由とします。
- ・ボードの裏面中央に作品の上方向を矢印（↑）で記入しなさい。
- ・作品にタイトルをつけて、裏面の受験番号の下に記入しなさい。

(注意事項)

- ・マスキングテープ、からすぐちの使用は禁止します。
- ・色見本帳の使用は禁止します。
- ・試験問題に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、下書用紙、モチーフは試験終了後、すべて回収します。

■問題

「やかんとタオル」「コップとコースター」「寝かせたコップ(想定)」
を描いてください。

■条件

1. 「コップとコースター」「寝かせたコップ(想定)」は画面に納まるようバランスよく配置してください。
2. 「寝かせたコップ(想定)」はモチーフと同じコップとします。
3. すべてのモチーフは同一平面上に置かれているものとします。
4. 用紙の縦横は自由とします。

■注意

1. 試験問題に関する質問は受け付けません。
2. 問題用紙の空欄はメモに使用し、受験番号を記入し画用紙と一緒に提出してください。
(足りない場合は裏面を使用してください)
3. 与えられたモチーフは試験終了後に全て回収します。

■問題

自分の部屋で使うゴミ箱をデザインしてください。

■デザイン条件

1. 与えられた20リットルのゴミ袋が簡単に脱着できる構造にしてください。
2. ゴミは入れやすく、入れたゴミが見えにくい工夫をしてください。
3. インテリア性の高い美しい形と素材でまとめてください。
4. 与えられた工作用紙でミニチュアモデルを作成し検討してください。

■提出物について

1. デザインしたゴミ箱を与えられた画用紙に、色鉛筆で精密に表現してください。
 2. デザインポイントを画用紙の余白に、イラストや文章で簡潔に表現してください。
 3. 工作用紙で作成したミニチュアモデルを問題用紙の右側にテープで貼り付けて提出してください。
- ※ 問題用紙の空欄はメモに使用し、受験番号を記入し画用紙と一緒に提出してください。
(足りない場合は裏面を使用してください)

■注意

1. 試験問題に関する質問は受け付けません。
2. この用紙は試験会場からの持ち出しを禁止します。
3. 与えられたサンプル（20リットルのゴミ袋、工作用紙、ハサミ、テープ）は、試験終了後に全て回収します。

平成 29 年度

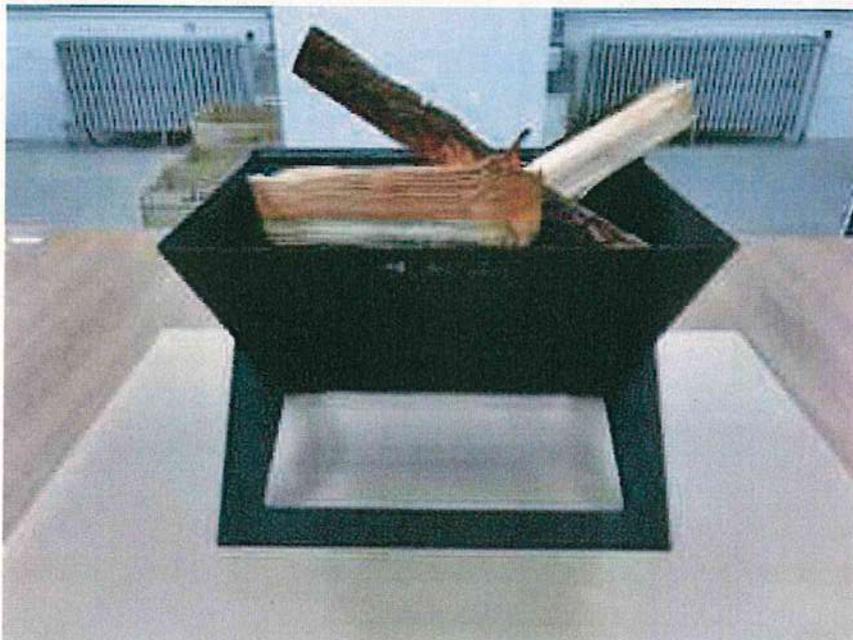
金沢美術工芸大学 美術工芸学部

デザイン科 環境デザイン専攻

実技試験 I

【問題】

机の上のモチーフを描きなさい。



平成 29 年度

金沢美術工芸大学 美術工芸学部

デザイン科 環境デザイン専攻

実技試験Ⅱ

【問題】

「静と動」をテーマに、配布された素材で
三角錐を 1 個以上作り立体構成しなさい。

また、作品のタイトルと制作意図を 150 字程度で
右の欄に書きなさい。

【条件】

- ・ 立体の数、大きさやバランスは、自由に設定してよい。
- ・ 立体の配色は、配布された素材で自由に設定してよい。
- ・ 立体は、台紙（指定のスチレンボード）に接着して固定しなさい。
- ・ 作品の正面が分かるように台紙に丸印を付けなさい。

【注意】

- ・ 問題に関する質問には、答えられない。
- ・ 立体構成は、受験番号を書く欄を台紙の裏側とし、表側に構成しなさい。
- ・ この用紙を試験会場から持ち出すことを禁止する。
また、試験終了後に回収する。
- ・ 制作により出たゴミは、所定の場所に捨てなさい。

平成29年度

金沢美術工芸大学

工芸科

実技試験Ⅰ「鉛筆デッサン」

問題

「花」「カブ」「布巾」「水が入ったガラスコップ」「ボックスティッシュ」
「想定した平皿」

をモチーフとし、下記の条件に従いデッサンしなさい。

条件

- ・ 画面は縦位置・横位置自由とする。
- ・ モチーフは、平らな床を想定し自由に配置しなさい。
- ・ 想定した平皿の大きさ、形、材質は自由とする。

注意

- ・ 配布した草案用紙を使用し、持参した紙やスケッチブック等は使わない事。尚草案用紙は最後に回収する。
- ・ この問題用紙は昼食時間前に回収する。
- ・ この問題に対する質問には応じない。

配布物

- ・ 問題用紙 : 1枚
- ・ モチーフ : 「花」一本、「カブ」一個、「布巾」一枚、「水の入ったガラスコップ」一個、「ボックスティッシュ」一箱
- ・ 草案用紙 : 3枚

平成29年度

金沢美術工芸大学

工芸科

実技試験Ⅱ「色彩表現」

問題

「紙ひも束（水引用）」「色紙」「アワビ貝殻」
をモチーフとして自由に画面構成し、色彩表現しなさい。

条件

- ・ 画面は縦位置・横位置自由とする。
- ・ 紙ひも束（水引用）とアワビ貝殻の使用する回数、扱いは自由とする。
- ・ 色紙は二色以上選択し使用する事。使用する回数、扱いは自由とする。

注意

- ・ アイデアスケッチ用紙を配布するので、持参した紙やスケッチブック等は使わない事。
尚用紙は最後に回収する
- ・ この問題用紙は昼食時間前に回収する。
- ・ この問題に対する質問には応じない。

配布物

- ・ 問題用紙： 1枚
- ・ モチーフ： 「紙ひも束（水引用）」一束
「色紙」赤、水色、緑、桃色、黄色各2枚
「アワビ貝殻」1個
- ・ 草案用紙： 5枚